様式第１号（第１０条関係）

令和６年度業務実績報告書

提出日 2025 年　1 月　6 日

１．職名・氏名　教授・小松恭代

２．学位　　学位　博士、専門分野　アメリカ文学、授与機関　金沢大学、授与年　2013

３．教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数）　主たる配当年次等 2023 年度 前期：「英語 I」（1 単位）3 クラス　「英語 IIb」（1 単位）2 クラス（小浜キャンパス） 後期：「英語 I」（再履修）（1 単位）1 クラス「英語 II b」（1 単位）3 クラス
②内容・ねらい 「英語 I」 高校までの学習内容を基礎として、英語を実践的に活用できるようにする。 英語の 4 技能のさらなる向上をめざすとともに、異文化および自文化の理解を深める。 英検 2 級程度の英文を速く確実に読むことができるように、文法事項の再確認を行いながら読解力の向上を目指した。 「英語 IIb」 おもに TOEIC テスト用の教材を用い、読解力およびリスニング力の向上を目指した。また、E メールを英語で書く練習も行った。 英語の読み書き能力を向上させるために、自分の考えやアイデアを日本語で明確に他人に伝える指導を行った。 「英語 I」（再履修） このクラスには何等かの問題を抱える学生が集まっている（今年度は 1 年生のみ 15 名）。各学生をよく観察し、授業に出席できない学生等について学部の相談教員に連絡した。 授業では各学生がクラスに溶け込めるように、学生同士が交流する時間をとった。また各学生に毎回必ず声をかけて、学生と話すように努めた。英語に関しては文法事項の再確認と英文の読み方を指導した。また、簡単なテーマで英語エッセイを書いてもらい、実践を通じて英語への関心を広げる工夫を行った。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ・英語の基礎力を伸ばすだけではなく、ストーリー作成、対話文の発表、プレゼンテーションなど実際に英語を使う活動を取り入れる。 ・異文化理解を深めるために、異文化をテーマとしたテキスト及び、ネット上の動画を教材として使用する。 ・アクティブラーニングを重要なグループ活動として取り入れ、学生の思考力やコミュニケーション力の向上を図る。 ・受講学生の顔と名前を覚える等、学生との関係性を重視している。学生間の親睦を深めるためにペアワーク、グループワークを多く取り入れることで、各学生の居場所をクラス内に作る取組を行っている。

(2)その他の教育活動
内容

４．研究業績

(1)研究業績の公表
①著書 【　本】
②学術論文（査読あり） ・「日系一世の困難の歴史を伝える物語：ヨシコ・ウチダの『写真花嫁』」 　単著（小松恭代） 　*New Perspective*（第 218-219 合同号）38-49 2024 年 7 月 ・「ジャクエツの保育絵本『メリーランド』(1951-56)：創刊の背景と概要 　単著（小松恭代） 　福井県立大学論集第 51 号 1-14　2024 年 12 月　【２本】
③その他論文（査読なし） 【　本】
④学会発表等 【　件】
⑤その他の公表実績 【　本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績
科学研究費 ・2021 年度からの継続・延長（2021 年～2024 年） 「ヨシコ・ウチダの文学作品における日本文化や日本的価値観の表象」 基盤研究（C）21k00365 ・2024 年度新規（2024 年～2026 年） 「占領期から冷戦時代の日本に関わるアメリカ児童文学作品の日本表象」 基盤研究（C）24K03726
(3)特許等取得
(4)学会活動等
新英米文学会　編集委員

５．地域・社会貢献活動

（株）ジャクエツでの講演 タイトル：ジャクエツの保育絵本『メリーランド』創刊の背景と概要 日時：9 月 17 日（火）

６．大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
論集編集委員会
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など